

APPLICABILITY STUDY OF ELECTROLYTE CARRIERS USED IN SACRIFICIAL ANODE CATHODIC PROTECTION FOR STRUCTURAL STEEL MEMBERS IN ATMOSPHERIC ENVIRONMENTS

徐, 捷

<https://hdl.handle.net/2324/7329477>

出版情報 : Kyushu University, 2024, 博士 (工学) , 課程博士
バージョン :
権利関係 :



氏 名	徐 捷 (ジョ ショウ)			
論 文 名	APPLICABILITY STUDY OF ELECTROLYTE CARRIERS USED IN SACRIFICIAL ANODE CATHODIC PROTECTION FOR STRUCTURAL STEEL MEMBERS IN ATMOSPHERIC ENVIRONMENTS (鋼構造部材の大気犠牲陽極防食における電解質キャリアの適用性に関する研究)			
論文調査委員	主 査	九州大学	教 授	貝 沼 重信
	副 査	九州大学	教 授	中 野 博昭
	副 査	静岡理工科大学	教 授	西 田 孝弘

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、大気環境で効果的に犠牲陽極防食を機能させるために必要な電解質キャリアとして、クロロプレンゴム、架橋型アクリレート繊維およびポリアクリルナトリウムゲルに着目して、これらの吸水・保水特性と電気伝導特性を解明している。また、これらの電解質キャリアと Al-3Zn 合金を用いた犠牲陽極防食方法を鋼構造物の地際部、半閉塞部および高湿度に長期間曝される一般部を対象として提案したもので、橋梁工学および腐食防食工学上寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。